

「三国志」の知恵

かのな おさだ
狩野直禎

〔著〕

四六判・並製・二一九頁・本体一、八〇〇円＋税



乱世に生きる人々の
各人各様のイメージが
乱反射する面白さ
解説＝井波律子
法蔵館 〔定価〕 定価：本体1,800円(税別)

『正史三国志』を基本としつつ、『三国志演義』にも目を向けたバランスのとれた記述を通じて、「三国志」世界の重要なポイントを知り、乱世を生き抜いたヒーローたちの知恵に学べる、最良の三国志入門書。

☆ 井波律子、解説

序 「三国志」と現代

「三国志」の舞台・成都へ／劉備玄德の苦難時代／「天下三分」の形勢／長江の古戦場をたどる ……ほか

I 「三国志」の誕生と流布

歌舞伎に出てくる「三国志」／人気を博すの登場人物／ルーツは陳寿の『三国志』／裴松之の「注」の出現／「三国志演義」成立の歴史／「平話」・「元曲」・「講談」 ……ほか

II 「三国志」の時代

「黄巾の乱」始まる／太平道と五斗米道／大土地所有と豪族／任侠的な結びつき／豪族の隆盛と農民の没落／官官の進出と専横／魏朝の税制と兵制／特色ある呉の兵制／官僚制度の整備 ……ほか

III 「三国志」のヒーローたち

天下大乱の情勢／天下三分の成立／晋朝による天下統一／後漢末のヒーローたち——献帝・何進・董卓・呂布・袁紹と袁術・その他の州牧たち／蜀漢国のヒーローたち／魏朝のヒーローたち／呉朝のヒーローたち

IV 「三国志」から何を学ぶか

1 知謀と計略

「天下三分の計」／正確な現状分析／献帝擁立の策略／計略を生かす条件／仲達と孔明のかけひき ……ほか

2 選択と決断

複雑に入りこんだ情勢／慎重論と急戦論の対立／武官と文官の対立／機会をどうとらえるか／白馬の戦い／持久戦か？ 決戦か？／官渡の戦い／烏巢の戦い ……ほか

3 信義と背徳

「けじめ」を示した関羽／「出師の表」にみる忠誠心／あるべき「君臣」の関係／「泣いて馬謖を斬る」／裏切られた部下／曹操Ⅱ悪玉説／裏切りの常習者・呂布／不運な劉備の前半生 ……ほか

4 虚名と実力

名声と実力の不一致／ハリコの虎だった劉表／人望も実力のうち／人材をどう生かすか／見ぬかれていた「虚名」／身のほど知らずの袁術／みずから招いた失敗 ……ほか

5 勝者と敗者

勝者の条件とは何か／自分自身を知れ／後継者争いの勝敗／「豆を煮るに豆がらを燃やす」／悲運の敗者・沮授／聞き入れられない提言／敗者から学ぶ教訓

あとがき
解説 井波律子

【著者略歴】 一九二九年東京市生まれ。京都大学大学院（旧制）退学。聖心女子大学助教授、京都女子大学教授、同大学学長（一九九三～九七年）を経て、九八年定年退職、京都女子大学名誉教授。博士（文学）。三国志学会会長などを勤める。二〇一七年二月逝去。著書に、『後漢政治史研究』（同朋舎出版）、『諸葛孔明』（人物往来社。のち『諸葛孔明——三国時代を演出した天才軍師——』PHP文庫）、『三国志の世界——孔明と仲達——』（清水書院）、『史記 人間学を読む』（学陽書房。のち『史記』の人物列伝 人物文庫）、『韓非子の知恵』（講談社現代新書。のち『韓非子』の知恵——現代に活かす帝王学——』PHP文庫）、『三国時代の戦乱』（新人物往来社）、『孔子——「論語」の人間学——』（学陽書房 など多数あり。

注文書	
(書店名)	
ご担当	様 冊
狩野直禎 著	法蔵館
「三国志」の知恵	一、八〇〇円＋税
ISBN978-4-8318-7732-1 C0022	
お名前	ご住所
お電話	

ご注文は FAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

東 洋 史